

御 嶽 山 に つ い て

自然保護課

1 御嶽山一帯の国定公園化について

御嶽山は標高 3,000mを超える雄大な火山性独立峰で、高標高部から山腹にかけて連続的に変化する希少な自然植生や、古くから山岳信仰の山として自然と文化が融合した価値も高く、我が国を代表する自然公園といえる。

今後、岐阜県をはじめ、地元市町村や山小屋の皆様、更には国関係機関などと連携して、御嶽山一帯について国定公園化に向けた取組を進めていく。

(1) 背 景

ア 保護地域の拡充と管理の質の向上

2021年G7サミットにおける国際合意「30 by 30」(サーティ・バイ・サーティ：2030年までに国土の30%以上を自然環境エリアとして保全する目標)の達成に向けて、国では**国立・国定公園等の保護地域の拡充と管理の質の向上**に着手。

イ 国立・国定公園総点検事業フォローアップ

30 by 30の取組を進めるため、国において2007年～2010年に実施した国立・国定公園総点検事業を最新のデータ等に基づき再評価した結果、**御嶽山を国定公園の新規指定候補地の一つに選定**。(令和4年6月14日、中央環境審議会自然公園小委員会にて公表)

(2) 国定公園化のメリット

国定公園化により、**ブランド力が強化され、噴火災害からの復興を後押しするとともに、より厳格な保全が可能な「特別保護地区」の設定ができる**など、保護と利用の両面で一層の質の向上が図られる。

(3) 今後の主な取組予定

令和4年度	長野県側、岐阜県側が一体となった機運醸成(シンポジウム開催等)
令和5年度	自然環境調査実施、公園計画取りまとめ
令和6年度以降	環境大臣に対して国定公園化の申出、国定公園指定

【参考】

御岳県立公園 (長野県 木曾町、王滝村)	昭和27年3月 指定 (令和2年3月公園計画一部変更) 面積：18,764ha (特別地域3,462ha、普通地域15,302ha)
御嶽山県立自然公園 (岐阜県 高山市、下呂市)	平成11年4月 指定 (平成14年4月公園計画一部変更) 面積：4,276ha (特別地域2,397ha、普通地域1,879ha)

2 長野県立御嶽山ビジターセンターの開館について

(1) 概要

令和2年2月に策定した「御嶽山ビジターセンター基本構想」（長野県・木曾町・王滝村）に基づき、「長野県立御嶽山ビジターセンター」を整備中。

木曾町施設と共に呼称を定め、安全登山と火山に関する情報提供や御嶽山の魅力発信等を行う拠点として展開していく。

(2) 整備内容

位 置	木曾郡王滝村田の原（御岳県立公園内、標高：2,190m）
内 容	<ul style="list-style-type: none">・火山、気象、規制等の情報提供・災害の記憶と記録の伝承、火山防災知識の普及啓発・御嶽山が育んだ文化と歴史、豊かな自然の魅力発信、体験促進・御嶽山火山マイスター等の活動・交流の場・自然公園利用者や登山者等の休憩・避難場所
規 模	558㎡
予 算 額	631,860千円 国補：315,422千円、補正予算債：288,000千円、一財：28,438千円 （建設工事費：519,684千円 展示設計・製作費：112,176千円）

○施設利用者数（目標）：当面は4万人/年、将来的には6万5千人/年以上

○開館日：令和4年8月27日（土）「木曾町御嶽山ビジターセンター」と同日開館

【基本コンセプト】

御嶽山を知り、火山を理解し、次世代につなげる

